

お客様 各位

『ベッドサイドレール』や『スイングアーム介助バー』における事故に関して

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医療・介護ベッドに取り付けて使用する『ベッドサイドレール』や『スイングアーム介助バー』において、すき間に身体の一部を挟み死亡するなどの重大な事故が発生しております。

弊社では、この度、事故予防の一助としていただくため、『ベッドサイドレール』や『スイングアーム介助バー』などのすき間に関する注意”、“旧製品用対応品のお知らせ”をまとめましたので、改めて全国の医療・介護施設、販売事業者及びレンタル事業者の皆様にお知らせさせていただきます。

弊社と致しましては、今後もすき間の形状や大きさに一層配慮した製品を開発・ご提供していくと共に、製品を安全にお使いいただくための使用方法や注意事項を、取扱説明書や製品に貼付している警告ラベルに記載するほか、「製品に関する重要なお知らせ」として弊社ホームページに掲載(※)するなど、様々な方法で情報提供を行なってまいります。

お客様におかれましては、ご利用者の心身の状況や使用目的、利用環境に合った製品をお選びいただくと共に、製品の取扱説明書や警告ラベルを良くお読みいただき、正しく安全な使用方法をご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。また、製品のご利用者にも正しく安全な使用方法をご説明くださいますようお願い申し上げます。

ご不明の点がございましたら、弊社営業担当までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

パラマウントベッド株式会社

※ 弊社ホームページでは、「製品に関する重要なお知らせ」として、製品安全情報やすき間をうめる無償提供品のご紹介等をしております。弊社ホームページのトップ画面(<http://www.paramount.co.jp/>)から「製品に関する重要なお知らせ」にお進みいただき、ご確認くださいようお願い申し上げます。

2012年6月6日、厚生労働省と経済産業省から、「医療・介護ベッド用サイドレール等のすき間に頭や首、手足などを挟む事故等の未然防止のための安全点検について」と題する通知が発出されました。

当該通知には、「事故を未然に防ぐには、医療・介護ベッドの不適切な使用状況やサイドレール等の過度なすき間の有無を確認し、適切な使用方法の徹底やすき間を埋める等の措置を講ずることや安全対策が強化された新JIS対応のベッドを使用していただくことが重要です」、「安全性の確保がなされるよう医療・介護ベッド安全普及協議会作成の『医療・介護ベッド安全点検チェック表』を参考に点検していただくようお願いいたします」と記載されています。また、同協議会が作成した注意喚起動画「医療・介護ベッドに潜む危険」(9分41秒)についても紹介されています。

本書に、同協議会作成の「医療・介護ベッド安全点検チェック表」(2012年6月作成)と、「介護ベッドここが危ない!!」(2010年9月作成)を同封させていただきました。注意喚起動画「医療・介護ベッドに潜む危険」につきましては、同協議会のホームページ(<http://www.bed-anken.org>)にて自由に閲覧・ダウンロードすることができます。

是非、これらをご高覧いただきまして、必要に応じた対策を実施くださいますようお願い申し上げます。

『ベッドサイドレール』や『スイングアーム介助バー』などのすき間に関する注意

ベッドや『ベッドサイドレール』、『スイングアーム介助バー』にはすき間があります。また、『ベッドサイドレール』や『スイングアーム介助バー』などを組合せるとすき間が発生します。このようなすき間により、寝ている方の視野が確保され、閉塞感が低減されるとともに、ベッドの外から寝ている方の様態を確認できるという効果があります。

しかしながら、ベッドを使用する方の状況によっては、これらのすき間に**身体の一部（特に頭や首）を挟む**ことがあり、**生命に係わる事故**につながる可能性があります。

【特にご注意いただきたい方】

- ・発作・病状・症状などにより、自分の体を支えられずベッドサイドレールなどに倒れ込む可能性のある方
- ・自力で危険な状態から回避することができないと思われる方
- ・認知機能障害などにより、ベッド上で予測できない行動をとるとと思われる方
- ・片マヒなどの障害などにより、体位を自分で保持できない方

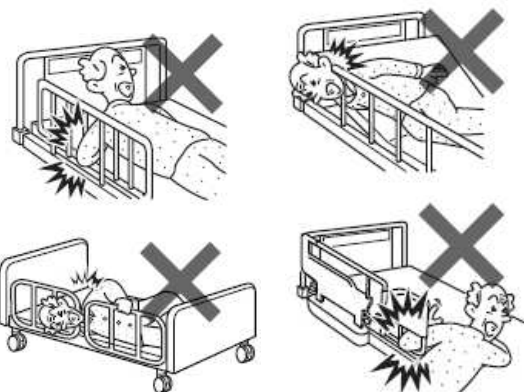
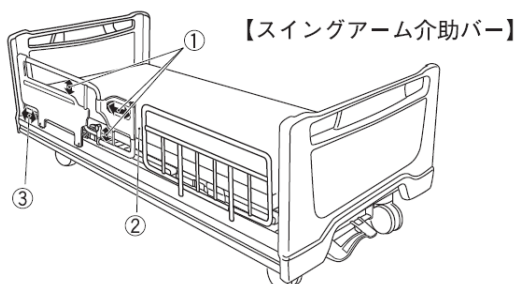
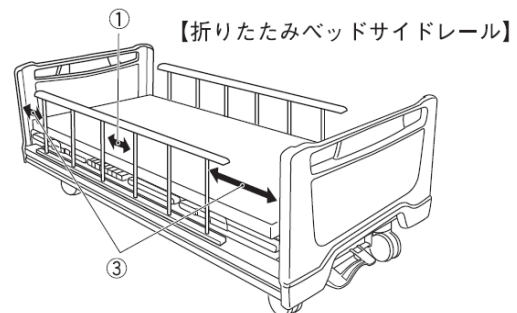
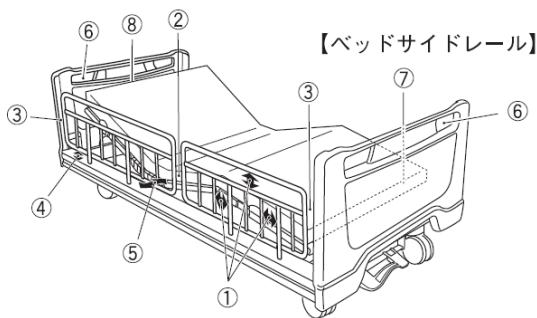
【ご対応いただきたいこと】

ベッドを使用する方の心身の状態や利用環境を考慮し、必要に応じて以下の対応をとってください。

- ・クッション材や毛布などですき間を埋める
- ・すき間をふさぐ対応品を使用する（対応品の内容については弊社にご相談ください）
- ・危険な状態になっていないか、随時ベッドを使用する方の目視確認を行う

※注意が必要なすき間の箇所と事故事例

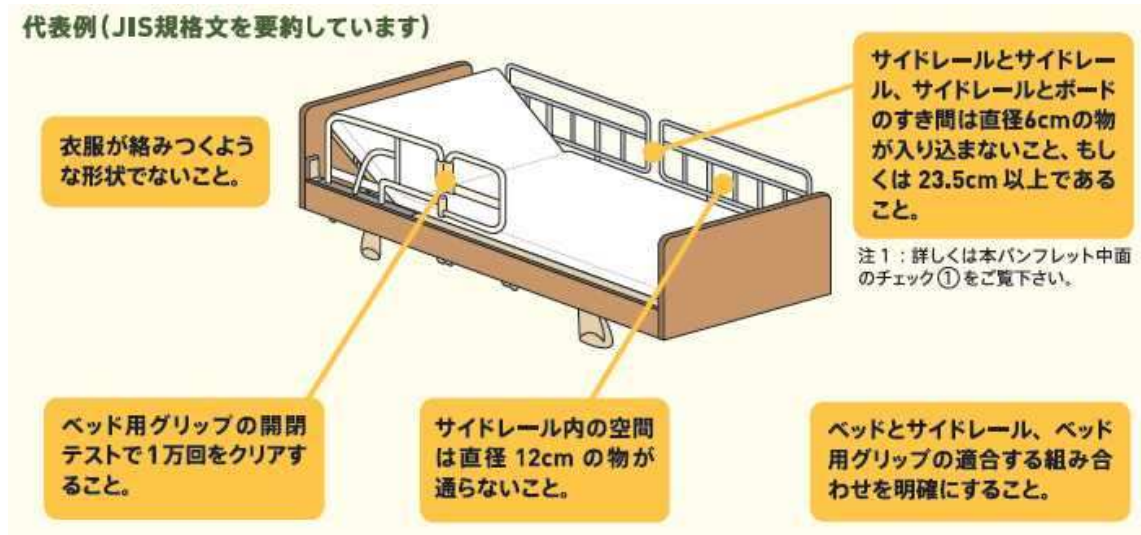
- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| ① サイドレールなどの内部のすき間 | ⑤ サイドレールなどとボトム・マットレスのすき間（幅方向） |
| ② 2本のサイドレールなどの間のすき間 | ⑥ ボード内部のすき間 |
| ③ サイドレールなどとボードのすき間 | ⑦ ボードとボトム・マットレスのすき間 |
| ④ サイドレールなどとボトム・マットレスのすき間（高さ方向） | ⑧ あがっているボトムとボード・サイドレールなどのすき間 |



※ J I S規格の改正について

2009年3月に病院用ベッド及び在宅用電動介護用ベッドのJ I S規格（日本工業規格）が改正され、ベッドサイドレールやスイングアーム介助バーのすき間に関する規定がより厳しくなりました。より安心してご使用いただくため、可能な限り改正されたJ I Sに対応した製品をご使用ください。

（すき間だけでなく、その他の安全に関わる項目もより厳しく規定されました。）



医療・介護ベッド安全普及協議会作成『介護ベッドここが危ない!!』より抜粋

※ J I S規格を満たした製品でも、すき間に手や足を挟んでしまう事故が発生しています！

J I S規格を満たした製品であっても、すべてのすき間がなくなっている訳ではありません。前述の【ご対応いただきたいこと】をお守りください。

※すき間を覆う対応品について

弊社では、ベッドサイドレールやスイングアーム介助バーを覆う各種カバーを用意しています。ベッドを使用する方の心身の状態や利用環境に応じてご利用下さい。



ベッドサイドレール用
ソフトカバー



ベッドサイドレール用
クリアカバー



スイングアーム介助バー用
ソフトカバー

『医療・介護ベッド安全普及協議会』について

医療・介護ベッドのより安全な使用環境を構築することを目的として平成14年12月に設立されました。

ホームページ www.bed-anzen.org

※ホームページにて動画を含めた安全に関わる各種の情報をご提供しています

旧製品用対応品のお知らせ

弊社では、製品をより安全にご使用いただくため、旧製品につきましても以下のような対応品をご用意しています。ぜひご利用下さい。

***旧ベッドサイドレール用対応品**

2本のベッドサイドレール間のすき間






ベッドサイドレール用
簡易スペーサー (無償)





ベッドサイドレールと
マットレスのすき間

ベッドサイドレールと
ボードのすき間

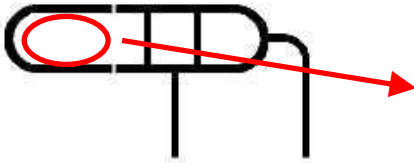




ベッドサイドレール
カバー (無償)


ベッドサイドレール
パッド (有償)


***旧スイングアーム介助バー用対応品**

スイングアーム内部のすき間



アームスペーサー (無償)

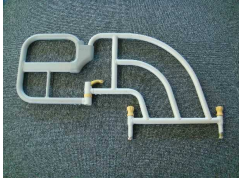





Tタイプ (KA-089用) (写真上)

Iタイプ (KA-088用) (写真下)

不意なスイングアームの固定解除予防



ストッパー (無償)



写真はKA-095用
(KA-089、
KA-088用も
ご用意しています)

FAX送信用

パラマウントベッド株式会社行
送信先FAX番号 0120-364899

申込用紙

平成 年 月 日

旧ベッドサイドレール用対応品

名 称	数 量
簡易スペーサー	個
ベッドサイドレールカバー	箱

※『ベッドサイドレールカバー』は1箱20枚入り単位でのご注文となります。

旧スイングアーム介助バー用対応品

名 称	タ イ プ	数 量
アームスペーサー	Tタイプ KA-089、KQ-87R、KQ-87L 用	個
アームスペーサー	Iタイプ KA-088 用	個
ストッパー	KA-095シリーズ用 (KA-095、KA-095A、KA-095B)	個
ストッパー	KA-089シリーズ用 (KA-089、KQ-87R、KQ-87L、KA-088)	個

ご施設名
会社名

ご住所

電話番号

FAX番号

送付先
担当部署

送付先
担当者氏名

以 上